



長 科 溜 池



蓬田村公民館報
 (蓬 門) 第92号
 発行所
 青森県東津軽郡
 蓬田村公民館
 印刷所
 (株)新印刷興業

長科溜池

でつりぼり

長科振興組合では昭和四十五年から農業用溜池を利用して、コイの養殖をはじめ現在十萬匹のコイが放されており、村内外から大勢のつりマニアが来ておりとくに日曜や祭日などは大変にぎやかです。

大きいのでは一尺五寸から二尺のコイがつかれています。

ぜひ、一度つりにいららうでしょう。

新校舎の落成にあたって

蓬田中学校長

中 村 毅



「環境は人をつくり、人はまた環境をつくる」ということばがあります。

このたび、自然環境に恵まれ、すばらしい施設と設備の整った「見事」という一言に尽きる新校舎が完成しました。

この狂乱物価の中に、村長さんの勇断、地教委議会の先見の明と熱意が新建設の社長さんを動かした、この快挙となつたと思いますが、只々、感謝するのみであります。

つい先日、生徒会の新聞「新世界」に新校舎の施設、設備のアウトラインを紹介するとともに、関係者みなさんの「善意」の結晶であることを忘れてはいけません。

新校舎には、それにふさわしい立派な生徒がいてこそ価値があるのと、新校舎に学ぶ心構えと期待を持

<世帯と人口>

世帯数	985
人口	男 2,300 女 2,382
計	4,682
	(49 7.31現在)

「蓬門原稿募集」
 「蓬門」の原稿を募集いたします。どんな事でもよいです。原稿を送って下さい。

原稿送付先
 蓬田村教育委員会

つよう望んで結びとしました。
 私の教員生活三十三年間に、二度新校舎建設の機会に恵まれましたがこのたび程、校舎を使用する学校側の意見を尊重し、とり入れてくれたことはありません。教育界の諸先輩に聞いてみても、こんな例はないのです。教育立村の基本線が、ここに輝いていると思います。

私達十九名の教師団は、伝統の玉松精神をもつた、立派な人間に育ててほしいという、みなさんの期待にそうべく、新鋭の教育機器をじゆうぶん覚に活用し、教育に全力投球する悟でいることをのべ、お礼のことばといたします。

国民年金シリーズ

老令福祉年金は五十パーセントの大幅アップ

改正された国民年金

国民年金に加入している人や受給者が待ち望んでいた、国民年金法の一部改正案が五月二十七日に成立しました。

改正の主な内容は次のとおりです。



村民野球大会

昭和五十年一月から、保険料額を千円(現行九百円)に引上げられます。

去る六月三十日蓬田小学校グラウンドで村民野球大会が開催されました。年々盛んになって来た野球大会も各部落の力が接近して来ており今回は、瀬辺部落が中沢部落をやぶり初優勝しました。

- 優勝 瀬辺部落
準優勝 中沢
三位 長科
阿弥陀川部落

福祉年金の改善
○年金額の引上げ
△老令福祉年金は月額五千円から七千五百円に
△障害福祉年金は一級障害者で月額七千五百円から一万一千三百円、二級障害者で月額五千円から七千五百円に
△老令特別給付金は月額四千円から五千五百円に
それそれ昭和四十九年九月から引上げられます。

○物価スライドの実施
物価変動に対して、抛出制国民年金の年金額の価値を保つためのスライドの実施は、昭和四十九年九月から四十八年度の物価上昇率(一六・一パーセント)にスライドして増額されます。

○保険料の改定



高額療養費の申請をしてください

四月から病氣、ケガなどでお医者

さんにかかつて一人、一ヶ月(一日から月末)の間に、一つの病院、診療所に三万円をこえて医療費の支払い(自己負担)をされたかたは高額療養の支給対象になりますから申請をしてください。

詳しいことは民生課国保係まで。国民健康保険係より

蓬田村体協よ

りお知らせ

体協では今年度から新しく「部」を設け村民全般に健康で健全なスポーツの普及を図ることになりました。いずれかの部に入つて日頃の運動不足を解消しよう。

野球部、陸上競技部、バドミントン部、バレーボール部、柔道部、剣道部、相撲部、卓球部。

所得税第一期分の納税は七月三十一日までです

七月は所得税の予定納税第一期分の納税をする月です。

納税額は、前年分の所得金額を基として計算したもので、六月中旬に税務署から通知一日から七月三十一日までに納めることになっていますが、納税の際には、電話料やNHKの払い込みと同じように、預金口座から自動的に支払われる振替納税制度を利用されますと手数が省けて便的です。

自動車重量税のあらまし

自動車にかかる税金には、物品税、自動車重量税のほか自動車取得税、自動車税、軽自動車税があります。このうちの自動車重量税のあらましは次のとおりです。

1 自動車重量税は、道路運送車両法の規定により自動車検査を受ける自動車(軽自動車を含む。)及び使用の届け出により車両番号の指定を受ける軽自動車に対し、その重量に応じてかかります。

ただし、大型特殊自動車は無条件で、また、届出軽自動車のうち既に車両番号の指定を受けたことのある中古車は、一定の手続きにより非課税とされます。

なお、原動機付自転車や小型特殊自動車は課税されません。

2 自動車重量税を納めなければならない人は、検査自動車や届出軽自動車の使用者で、新規検査や継続検査などを受けて自動車検査証の交付を受ける際や、軽自動車の使用の届け出をして車両番号の指定を受けるときなどに税額に相当する金額の自動車重量税印紙を所定の納付書にはつて、陸運事務所や軽自動車協会の窓口へ提出して納めることになっています。

3 税額は、車の種類や重量によつてそれぞれ定められています。

警察から家出人相談所開設のお知らせ

家出人やゆくえのわからない人をお捜しの方へ

警察では家出人やゆくえのわからない人について、その居所の発見や行き先きの確認につとめています。今だに手がかりのない人も相当あります。

このような人たちを一日も早く発見し、家族の方々に安心していただきます。

八月一日から八月三十一日までの一ヶ月間 蟹田警察署に家出人と身許不明者の相談所を開設することにしました。

この相談所には全国各地で取扱った身許のわからない死者の記録や写真も準備していますので、お心あたりの方は警察署において下さい。

二輪車の運転にはヘルメットを

これから多くなる交通事故の一つにオートバイやモーターバイク等の二輪車によるものがあります。

昨年二輪車による交通事故は一一七三件、死者五一人、傷者一三四六人(全体の二七・四%)になっています。

二輪車事故の場合には構造が無防備の状態であるため、運転者自身が加害者であるとともに被害者となるケースが多く、しかも負傷者のうち頭に怪我した人は二〇三人(二三・四%)で、また二輪車を運転したりこれに同乗中の事故で死亡した四九人のうち、頭を打つて死亡した人が三六人(七三・五%)にも及んでいます。

ヘルメットをかぶらないで事故を起した人の頭部の負傷率、死亡率はかぶつた人の二倍になっています。



村民一日遊歩登山

去る六月九日

「県民の森」眺望山にて村民一日遊歩登山を実施いたしました。登山道の両側はひば林にかこまれて非常に静かなところで小鳥の声がとてもしれいでした。小学生から大人まで五十名位参加しゲームをしたり歌をうたつたり大変たのしい一日でした。

(.....)

頭の怪我が死亡事故につながるケースの非常に多いことは統計からも明らかです。
二輪車に乗るときは必ずヘルメットをかぶりましょう。
「命を大切に致しましょう」

警察官の募集

…蓬田駐在所だより…

明年四月採用の大学卒業業者(卒業見込者を含む)を対象とした警察官の募集を行なっています。あなただけの豊かな知識と社会正義感を県民の生活を守る生きがいのある職場に打ち込んでみませんか。
今年も、青森県の警察官になろうとする人と、警視庁、神奈川県、埼玉

- 1、申込受付期間 六月二十四日(月)から七月二十三日(火)まで
 - 2、採用予定人員 青森県 約二五名 警視庁 神奈川県 埼玉県 千葉県 静岡県 合計約三〇〇名
 - 3、受験資格 昭和二十二年四月二日から昭和二十八年四月一日までに生まれた男子で、学校教育法に定める大学の学部卒業業者(卒業見込者を含む。)
- くわしいことは最寄りの警察署派出所、駐在所等にお問い合わせ下さい。

大和(一)

竹内街道 豊水

太子町には皇陵、古墳二九ヶ所も転在し帰化系豪族のものもあるといわれておる。

この際古代の庶民の姿はどうであったか、生活がどんなものであったか考えてみる必要がある。

「調と武器」みつきは三ツからなつており、特定の面積の田地を単位として課する田調、一戸につき課する戸調、調副物である。これはみな丁調(正丁一人につき調の額を定める)を原則とする大宝令とは徴収の原則を異にするので、田調田一町(町敷歩制は淨御原令以後なので正しくは五百尋)につき布なら長さ四丈広さ二尺半、純(あしきぬ)ならその二分の一、稲なら四分の一をださせるものである。

戸調は一戸について布一丈二尺、調副物は、その土地土地の状況にしたがつて塩と贄(にえ、朝廷または神に奉る土地の産物)を収めさせるものである。

つぎに官馬で、百戸ごとに馬一匹、上等の馬なら二百戸に一匹を輸させ馬を輸することのできないときは、一戸について一丈二尺の布を戸税としておさめさせることを規定している。

武器として一人ずつ「刀、甲、弓矢および幡、鼓を輸せ」という輸すこととは徴発して武器庫にいれることであり、関塞(せきごせ)斤候(うかみ)防人(さきもり)を規定し武器をいれるにしたがって庶民は苦しい生活に追いこまれてゆくのである。

る(日本の歴史) 更に力役、役民、奴婢を徴発している。

任丁、安女(うねめ)を規定し、任丁は五十戸ごと一人、別に炊飯に従事する斯丁(かしわで)とあわせて二人朝廷におくり諸司の労役に使役するのである。

安女は「那少領以上」姉妹、子女の形容端正のもの一人、別に従丁一人従女二人をえて朝廷におくるものである。

前者は五十戸から、諸者は百戸から、別に従丁、安女らの資養のため布一丈二尺、米五斗も貢納することに規定している(日本の歴史)食糧衣類もつて徴発され庶民の美女を集め皇室高官のなぐさみ者にされたことは古代から江戸末期まで多少の差があつても続くのである。

江戸時代の大奥の実態をみてもはつきりいえることである。現代においても型は違つても中央政治を司るもの、高級官僚、財ばつちは赤坂、新橋あたりで美女をはべらしておるとの噂さが真実であるなら現代おか

は許されておらなかつた。それは古墳の墳丘の形態、内部主体または石室、石櫛の大きさ、造営に姿する役夫の人数、日数をそれぞれ身分に応じて定めておる。(別表。それをみると庶民は墓を造ること

別表		規 定	
墳 丘	石 室	墳 丘	石 室
高さ 五〜二尋半	長さ 九尺 高さ 五尺 高さ 五尺	長さ 九尺 高さ 四尺 高さ 四尺	王以上・上臣下臣 大仁・小智 庶 民
高さ 一〇〇人(七日〜三日)	高さ 五〇人	高さ 四尺	
高さ 一〇〇人(一日)	高さ 五〇人	高さ 四尺	
高さ 五〇人	高さ 五〇人	高さ 四尺	
高さ 五〇人	高さ 五〇人	高さ 四尺	

現代でも青森市では墓地の広さを規定している。墓標などは自由であるが、広さは地積の関係で財力者にきり、太子廟は叡福寺の境内を通り、つき当りから丘陵になりその横を切り

れている庶民とは古代とあまり違つていないことになる。次は役民で国の營造にかかっているものに国家的賦役を人民に課してはいる。

このほか奴婢のことがあり、外国の奴隷に等しく重労働がしいられ牛馬の如く悲惨さが説かれてはいる。然し外国みたいに金銭で売買され奴婢の市場の記録はない。たとえあつたにしても当時の権力者たちは記録にとどめなかつたかも知れない。

明治政府になつてから皇室中心となり神国日本に衣替するため明治の国管者の手によつて消されたことも考えられる。

「日本の歴史」によると大化二年新即位制定にあつて有位者の冠や服の型態色など規定し、薄葬令が発せられ古墳を規制の制定がなされておる。

それは古墳の墳丘の形態、内部主体または石室、石櫛の大きさ、造営に姿する役夫の人数、日数をそれぞれ身分に応じて定めておる。(別表。それをみると庶民は墓を造ること



聖徳太子廟結界石



聖徳太子廟正面

掘った円墳であり、自然地形を利用して築造され今のトンネル掘さく方式のようである。墳丘端は現在の墳丘にそつてめぐらされた二重の結界石によつて保護され、墓の内部は勿論実見することはできません。そこには前述したごとく、母子、妃の三人が葬されておることになる。

太子町北西に石切り場があり運搬用のケールが設置されており、石棺や石室古墳が造営されたのも古代から附近に石が生産されたからと思れる。

夕映の空から粉雪がチラチラ寒さが加わり名残惜しく太子町を後にきた竹内街道を通り県境にかかると大和路は眼下に見ることが出来た。

はるか二上山頂にある大津皇子墓をながめながら大和へ下つた。現身の人なる吾や明日よりは二上山を兄弟と吾が見む

出稼文集

(万葉集)

「わたしの父」

六年三組 武井 志保子

わたしの父は、毎年冬、田植えの終わりになると出かせぎに行く。わたしは、父が出かせぎに行くたびに一日でも早く帰つて来てほしいと、いつも思う。それより出かせぎに行かないでくれたほうがもつといいと思う。

父が出かせぎに行くと、夕飯はいつもわたしと母と二人で食べる。一週間くらいたつとわたしは、父から手紙がくればいいと思う。でも父は、筆ぶしようといつてあまり手紙を書きたがらない。だからいつもわたしからやる。手紙でないと父のことが何もわからない。それより、県内で働らいてくれたほうがいい。出かせぎは、行つてほしくないと思う。

(詩)

出かせぎについて

六ノ三 工藤 仁志

田や畑を、一生けんめいやつても

お金がたりない。くらしにこまる。遠い土地で、父や母は、ひとりでも多くの仲間とはたらく。つらいと思う。残された子どもも、つらくかわいそうだ。一年に、三回か四回しか、かえつてこない父。農協や国が、米をなぜ、高く買つてくれないのかなあ。

(詩)

出かせぎに行く父

六ノ三 八幡 昭彦

ほとくの父は、冬になると出かせぎに行く。それは、父がいつもおこることが多いからだ。でもそれは、はじめのうちだけだ。日がたつにつれて、だんだん淋しくなる。だから電話をかける、手紙を書く。出かせぎからかえるときは、いい父がかえるうれしさと、みやげだみやげのことを思うと何回もいけほしいと思う。でも父がいなくてやつぱり淋しい。出かせぎに行つてゐる父もおなじだと思ふ。

(詩)

父

六年三組 木村 真司

父がいると、いろんなことで叱られる。酒をのめばうるさいこと、うるさいこと。うたをうたえば、ませこせだ。ぼくの吹きこんだテープをみんな消してしまふ父。でも父はやつぱり大事な父だ。

夕暮り窓口

(市町村名は本籍の表示です。ご誕生おめでとうございます。)(五月受付分)

- 津島 健司(康宏・二男) 久坂 美(敏正・長女) 八幡 琢玄(一三・二男) 福川 剛浩(義行・二男) 田中 美香(誠・長女) 飯田 信孝(誠一・二男) 藤田 清生(計吾・長男) 角 孝之(清孝・長男) 山本 日出樹(日出丸・長男) 古川 直美(竹利・二女) 坂本 百子(正隆・長女) 青木 規明(裕三・四男) 山本 史佳(聖司・長女) (結婚おめでとうございます。)(五月受付分)

- 松田 梅寿(鳥取県) 森口 智子(北海道) 野村 敏一(青森市) 小川 明子(長科) 関 美千代(群馬県) 北原 幸(五所川原市) 八坂 正美(中沢) 岩谷 清(深浦町) 佐藤 清一(岩手県) 永井 勝雄(青森市) 工藤 幸(鹿兒島県) 延岡 幸(阿弥陀川) 中村 真裕(北海道) 河村 信(蓬田) 福藤 俊一(青森市) 森田 次子(阿弥陀川) 福井 幸(阿弥陀川) 横山 幸(阿弥陀川) 森永 幸(阿弥陀川) 満井 登美子(阿弥陀川) 武藤 隆(阿弥陀川) 工藤 隆(阿弥陀川) 吉田 公利(阿弥陀川) 福井 正隆(阿弥陀川) 柿本 礼子(阿弥陀川) 坂本 千穂(平館村) 木村 幸(蓬田) 工藤 悦子(青森市) 小笠原 幸(青森市) (お悔み申し上しげます。)(五月受付分)